

2021年8月18日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

「東京2020D&Iアクション-誰もが生きやすい社会を目指して-」 への賛同とアクション宣言について



野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:奥田健太郎、以下「当社」)は「新たな価値を生み出すために、多様性を尊重し、組織や立場を超えて協働する」という企業理念のもと、社会課題の解決を通じたサステナブルな成長を実現するため、ダイバーシティ&インクルージョン(以下「D&I」)を推進しています。

このたび当社は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のゴールドパートナーとして「東京2020D&Iアクション-誰もが生きやすい社会を目指して-」の趣旨に賛同を表明し、以下のアクションを宣言します。

東京2020D&Iアクション -誰もが生きやすい社会を目指して-

東京2020大会は、その大会ビジョン「スポーツには世界と未来を変える力がある。」の基本コンセプトとして「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を掲げています。「東京2020D&Iアクション-誰もが生きやすい社会を目指して-」も、これらの考えに基づいています。

新型コロナウイルス感染症による新たな差別や格差の拡大といった社会の分断が深まる中、大会に参画する多様な個性がある多くの人が、自分らしさを発揮して、違いを認め合い、違いを活かしながら協力することのすばらしさを改めて認識する場が、東京2020大会です。

私たち一人ひとり、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認、障がい、言語、宗教、政治的又はその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別がなく、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる共生社会を目指します。

東京2020大会を契機として、私たちの社会と未来に向けて何ができるかを考え、大会後も実践していくものとして、私たちのアクションを宣言します。

野村はダイバーシティ経営のさらなる推進をめざし、人権や多様性に関するイベントの開催、又はそのようなイベントを応援し、多様性が尊重された社会に貢献することをここに宣言します。

2021年8月18日
野村ホールディングス株式会社

当社は今後も、多様なバックグラウンドを持つ社員が安心して、やりがいを持って働くことができる職場風土を醸成し、すべての人が安心して暮らしていくことができる社会の創造に貢献していきます。

【ご参考】

東京2020大会「東京2020D&Iアクション-誰もが生きやすい社会を目指して-」

<https://olympics.com/tokyo-2020/ja/games/diversity-inclusion-tokyo2020-actions/>

当社のD&Iの取組み

<https://www.nomuraholdings.com/jp/sustainability/employee/di.html>

以上